

# 令和7年度 各部・年次等の目標・実践項目と評価

あてはまる：4 ややあてはまる：3 あまりあてはまらない：2 あてはまらない：1

4段階評価平均の 3.1以上：A 2.8以上：B 2.6以上：C 2.5以下：D とする

部署	本年度の目標	目標達成に向けた実践項目	目標	評価指標	生徒評価平均	保護者評価平均	自己評価	全体評価	次年度へ向けて	
教務	進路希望の実現に向けた教育課程の編成	1 習熟度別指導・少人数指導により、確かな学力を身につけさせる	習熟度別講座・少人数講座を前年度と同程度開講する	選択科目が豊富で、単位制の特色を活かした教育課程（時間割編成）になっている	3.5	3.3	3.3	A	教員数減の中、前年度と同程度の講座開講を工夫する	
	ICT機器の効果的な活用	2 タブレット端末等を効果的に活用した授業を推進する	各教員が前年度に比べICT機器を効果的に活用する	ICTを活用した授業が推進されている	3.5	3.2	3.5	A	プロジェクターの設置数減により設置された電子黒板も活用していく	
保健生徒指導	いきいきとした規律ある学校生活の支援とサポートが必要な生徒への対応	1 様々な問題や多様化する生徒に対して、教師の共通理解と指導体制の強化	いじめアンケート1回 教員研修会2回	教員は生徒からの相談や悩みに適切に対応している	3.4	3.2	3.3	A	1年間通じて、全職員が生徒に関して理解を深めるよう努める	
		2 「熱中症」に対する情報提供	生徒や職員に向けての研修会を実施	ホームページや年次通信等、学校からの情報発信が十分に行われている	3.4	3.5	3.6	A	熱中症、感染症に対し、十分にケアする	
ガイダンス	年次団と連携した進路実現のための効果的な進路指導体制の確立	1 3年次生の進路保障に対応する教員向け研修会や検討会の実施	随時 研修会・検討会年5回	進路目標を明確にし、その達成に向けて指導が行われている	3.4	3.2	3.7	A	昨年度見直した検討会2年目で、資料(データ)の厚みが出た。研修会を含め充実したものにする。	
		2 進路通信を発行し、生徒・保護者への情報提供や進路意識の向上に努める	進路通信(全体)年6回以上 進路通信(3年)年20回以上	進路実現に向けた情報提供や面談が適切に行われている	3.5	3.3	3.7	A	進路通信は現在、全体版5号、3年次版30号。情報提供を継続する。	
		3 総合的な探究の時間の計画を立て実践する	発表の場を3回設ける	わかりやすい授業になるよう、工夫されている	3.3	3.1	3.5	A	今年度、活動や発表の仕方・内容を見直した。外部との連携を図りたい。	
教育マネジメント	教育環境の整備 防災意識の向上	1 効果的な行事の計画、調整、実施					3.3		各部署とのコミュニケーションを積極的に図り、早め早めに行事の計画、調整、実施を行う。	
		2 各種防災訓練の実施	年間2回				3.4		災害に備えて主体的な行動を推進していきたい。	
		3 日常清掃からの校内美化活動の推進 学期毎、入試前大掃除、年度末ワックスかけ	年間3回(各学期1回)	日常清掃から校内美化活動が推進されている。	3.3	3.2	3.7	A	一人ひとりの生徒が、まず高い美化意識を持ち、積極的に美化活動に関わる意識を醸成する。	
	国際	異文化交流・理解	4 校内で実施可能な英語研修を充実させる ALTとの異文化交流や海外研修を行う	年間2回				3.3		西オーストラリア短期語学研修に加え、より多くの生徒が参加でき、国内で異文化理解を深める契機となる事業を計画中。多くの生徒が視野を広げることができる取り組みとしたい。
			図書	図書委員会を活性化し、開かれた図書館となることで読書活動を推進する	5 校内では、ピブリアバトル・朗読会を実施しつつ、校外では、加古川ウェルネスパーク図書館との連携活動を積極的に行う。	朗読会：1回 ピブリアバトル：1回	地域貢献活動(スマホ教室、総合的な探究の時間、ボランティア活動)等を通じて、地域との交流ができています	3.1	3.0	3.6
	6 「NORTHLIBRARY」を図書館だよりとして生徒配布し、Classiで保護者にも報告、案内するなど、風通しのよい図書館を目指す。	年間6回以上			ホームページや年次通信等、学校からの情報発信が十分に行われている	3.4	3.5	3.6	A	図書だよりをもっと読んでもらえるような工夫を行っていきたい。
	人権	豊かな人間性を育てる	7 人権HRや人権映画会の内容を充実させ、計画的に実施	人権HR：年2回 人権映画会：1回	自他の個性を尊重し、よりよい人間関係を構築する集団づくりができています	3.4	3.2	3.5	A	学校の現状に応じた人権課題に取り組むことができるよう今後も推進していきたい。
			8 人権教育研修会の実施	年1回				3.3		限られた機会を大切に、様々な分野における人権意識の向上を図りたい。
	募集広報	募集活動と広報活動の充実を図り、受験者数アップを目指す	9 加印地区への中学校訪問、積極的な学校説明会(塾・予備校含む)への参加	年間5回以上				3.3		引き続き、中学校・塾等との連携を大切に、継続的な説明会参加を通して、安定した募集と広報活動を行う。
			10 学校HPのリアルタイムな更新	年間200回以上	ホームページや年次通信等、学校からの情報発信が十分に行われている	3.4	3.5	3.4	A	行事や連絡の情報を適切なタイミングで更新し、情報発信の質をさらに高める。
1年次	学習・進路	明確な進路目標を描き、確かな基礎学力を身につける。	1 進路研究を行い具体的な進路を考えさせ、主体的に学ぼうとする意欲を育てる。	8割以上の生徒の目標進路の決定	進路目標を明確にし、その達成に向けて指導が行われている	3.4	3.2	3.5	A	高校での学びを充実させるとともに、しっかりと家庭学習に取り組めるよう働きかける。
			2 小テストを実施するなどSHRを有効に活用し、基礎学力の向上と、学習習慣の定着を図る。	小テストの半数以上の合格				3.4		進路の実現にむけて、学習のモチベーションが上がるよう情報を提供するなど働きかける。
	生活等	自他の個性を尊重し、よりよい人間関係を形成しようとする集団をつくる。	3 自他を尊重し、様々な活動に積極的に参加できる生徒を育てる。	年次レクの年間3回以上の実施	自他の個性を尊重し、よりよい人間関係を構築する集団づくりができています	3.4	3.2	3.5	A	自分も他者も大切にする人間関係を築き、安心して学校生活が送れるようにする。
			4 年次集会や年次行事、HRで元気な挨拶、時間厳守、他人を思いやる態度を育む。	年次集会の学期に1回以上の実施	本校に入学してよかったと思う	3.6	3.6	3.6	A	学校の中核としての自覚を持ち、年次行事、学校行事、部活動、生徒会に積極的に取り組ませる。
2年次	学習・進路	進路目標を明確にし、その達成に向けて努力し続ける	1 進路目標を具体化し、主体的に学ぼうとする意欲を育てる。	8割以上の生徒の具体的な目標進路の決定	進路目標を明確にし、その達成に向けて指導が行われている	3.4	3.2	3.6	A	第1志望を諦めず学び続けられるよう働きかける。
			2 クラッシーでの学習時間の記録を行い、学習習慣の定着を図る。	7割以上の生徒の考査前学習時間の増加				3.6		受験生としての自覚を持ち、主体的に学習できるよう働きかける。
	生活等	活気あふれる雰囲気を持ち、中核としての自覚ある集団作り	3 様々な活動に主体的に積極的に参加できる生徒を育てる。	生徒が主体的になって企画する行事の年間3回以上の実施	生徒会活動が活発で、学校行事等生徒主体に行われている	3.5	3.4	3.5	A	最高年次として、リーダーシップを発揮し学校を盛り上げられるよう働きかける。
			4 励まし合い、高め合う人間関係を形成するために働きかける。	年次集会の学期に1回以上の実施	自他の個性を尊重し、よりよい人間関係を構築する集団づくりができています	3.4	3.2	3.5	A	自分も他者も大切にする人間関係を築くとともに、高め合える集団作りを目指す。
3年次	学習・進路	進路実現に向けて努力し続ける	1 進路に向けて必要なことを自覚し、主体的に学ぼうとする意欲を育てる。	二者面談を学期1回以上実施	進路実現に向けた情報提供や面談が適切に行われている	3.5	3.3	3.6	A	多少の逆境にも負けない、強い主体性を育てて欲しい。
			2 授業を大切にしようとして、家庭学習時間を確保し、学力向上に努める。	第一志望合格まで継続させる	わかりやすい授業になるよう、工夫されている	3.3	3.1	3.3	A	大学受験を目指す集団としては、自宅学習時間が足りない。1年次から勉強習慣を身につけさせてほしい。
	生活等	活気あふれる雰囲気を持ち、3年次としての自覚ある集団作り	3 生徒・保護者とのコミュニケーションを大切に	年次通信(毎月1回)やクラッシーでの配信	ホームページや年次通信等、学校からの情報発信が十分に行われている	3.4	3.5	3.5	A	Classiを毎朝チェックすることで、SHRの短縮・削減をして欲しい。
			4 学校行事やLHRへの積極的な参加	生徒が主体的になって企画する行事を2回以上行う	生徒会活動が活発で、学校行事等生徒主体に行われている	3.5	3.4	3.5	A	学校行事は学校の満足度に影響する。生徒に色々と挑戦させて欲しい。